

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

2021年11月29日

和泉市長 あて

団体名 ガールスカウト大阪府第28団

代表者名 安村直美

所在地

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	SDGsってなあに？
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 50,000 円 (うち、対象経費 _____ 50,000 円)
支援金 交付申請額	_____ 3,300 円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(はい ・ いいえ)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	ガールスカウトオオサカフダイニジュウハチダン		
団体名	ガールスカウト大阪府第28団		
団体の目的	「自然とともに」「人とのまじわり」「自己開発」を礎に活動し、体験を通し、コミュニケーション能力、実行力、責任感を身につけ、少女と若い女性の可能性を最大限にのばすこと		
市内事務所の所在地			
	電 話		F A X
フリガナ	ヤスマラ ナオミ		
代表者氏名	安村 直美		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※		電 話
	同上		F A X
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設 立 年 月	1975年10月	主な活動地域	和泉市内
会報等の発行	有 (回発行) ・ 無	会員数	32人
メールアドレス			
ホームページ	http:// girlscouts-osaka28.jimdofree.com/		
主な事業内容	清掃奉仕活動、募金活動、自然体験活動、交流事業、自己開発事業		
主な活動の実績	河川愛護功績者表彰、緑の募金、歳末募金、自然観察会、信太山丘陵市有地公園保全活動、キャンプ、お茶会、クッキング集会、ちよいず事業、海外派遣、夕涼み会、アドプトロード・リバー清掃		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)
	2019	ゆうゆう ちよいず	9,200 75,000
	2020	信太山丘陵市有地公園講師料 ゆうゆう	13,000 8,820
	2021	信太山丘陵里山自然公園講師	13,000

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	SDGs ってなあに？
2 申請コース	<input type="checkbox"/> (1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース <input type="checkbox"/> (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
<p>① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 SDGs への取り組みが企業や行政、社会のデフォルトになりつつある昨今において、当団体でも挑戦し続けている SDGs への取り組みを、市民と子ども達にも体験・実感していただける場を持ち、共に成長していきたい。 ガールスカウトでは、SDGs17 のゴール達成に向けて、少女から大人までが関わることができると考えています。少女たちが身近なコミュニティで問題に気づき、その解決のためにプロジェクトを立ち上げ行動を起こすことができる機会を地域と一緒に提供していきます。</p> <p>② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 本来の使い方が終わった物にも、もう一度役割がないか、そしてどのように利用できるかを考え、実行し、ゴミの削減や資源として再利用する。 少しでも地域で広がり賛同する人が増え、実行し続けることで大きな範囲、地域への波及効果となる。</p>	
4 事業内容（※別紙添付可）	
<p>① 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 資源ゴミを利用し、工夫してあそび。あそびの中から学ぶことを各家庭に持ち帰り楽しんで実行する。体験しながら大切に使い続けることを学ぶ。 生ゴミを堆肥にする、ビニール袋の利用を減らすクラフト、水のろ過、家庭から流れる水の汚染を減らすアイデア等、目で見てわかることを実行して地域をよくする努力をする。</p>	
② 実施期間（日時）	2022年11月頃
③ 実施場所	和泉市 小学校の校庭又は体育館
④ 主な対象者	和泉市民
⑤ 参加予定者数	15家庭（40名程度）
⑥ 告知方法	広報いずみ、チラシ、ホームページへの掲載、公共施設への配架

5 事業スケジュール	
次期(月)	内容
2~4	実行委員会
5	試作
6~8	日時、場所、収支検討
9	案内作成
10	案内配布 デモンストレーション、実行委員会、作業、役割分担
11	SDGs ってなあに?開催
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	和泉市全小中学校生徒、幼稚園、子ども園、保育園等に、事業の提案をすることにより親世代と共に家庭内から出来ることを共有し、実行することで未来の地球のために地域から変えていくことが出来る。
② 継続性	2021年10月と11月に「SDGs ってなあに?」をオンラインで開催した。2022年度の事業では、コロナ感染防止対策を行いながら、対面で実際に体験しながらの学びの場となるように展開していきたい。本事業でSDGsを学び、それが地域で広がり賛同する人が増え、実行し続けていくことで、大きな範囲、地域へ波及していく。 収入については、会員の会費や、参加費などが事業の収入であり、財源確保に努めている。
③ 実行性	SDGsの取り組みを通して市民と子ども達と当団体とがともに成長することを目的とし、事前課題と当日の実施を通して継続的に考え、学びと気づきを得られる場とする。後日アンケートの実施で事後課題の進捗状況を確認し、それぞれの成長をサポートする。(自分1人だけではなかなか続けられないので、誰かに共有することでモチベーションの維持や向上につながる)
④ 協働性	校区を問わず小学校、幼稚園、こども園、保育園の先生方にも活動の内容をお伝えし、チラシ配布、設置のご協力を頂いている。
⑤ 公開性	自団のホームページへの掲載やフェイスブック、インスタグラム等SNSでの発信を行っている。事業に関しては、和泉市全小中学校、幼稚園、子ども園、保育園へのチラシ配布と公共施設へも配架する。
⑥ 発展性 (先駆性・展開性)	ちよいずのときは主に防災事業に取り組んできたが、防災も含めてSDGsの17の目標それぞれのテーマについて考え取り組んでいくことで、より良いまちづくりに繋げていけたらと思っています。 2021年の10月、11月開催時は、SDG6 安全な水とトイレを世界中に、12 つくる責任、つかう責任、について主なテーマで開催したが、この事業では、さらに、11 住み続けられるまちづくりを、14 海の豊かさを守ろう、15 陸の豊かさを守ろう、17 パートナリーシップで目標を達成しようにも取り組み、町ぐるみで学べる場として行きたい。

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

収支予算書

事業の名称：SDGs ってなあに？

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	33,000 円	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	7,500 円	参加費 1 家庭 500 円
自主財源	9,500 円	団体会計より
合計	50,000 円	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
印刷製本費	22,000 円	チラシ 8,000 部（A4 カラー両面）、カラーコピー、コピー等
役務費	2,000 円	郵便料、通信料、振込手数料、保険、ゴミ処理
消耗品費	22,000 円	用紙、文房具、インク、アルコール等
食料費	1,000 円	飲料費等
報償費	3,000 円	参加賞
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合計	50,000 円	
対象経費	50,000 円	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。